

第1222号

株式会社 茨城木材相互市場

2021

那珂川NEWS 10

育てませんか あなたと私の Wood コミュニケーション

現状分析を踏まえた今後の見通し これからどうなる木材市況！

米国発の今回のウッドショックは、巣ごもりによるDIY需要の急増、低金利による郊外の住宅購入の好調、給付金により製材工場の稼働低下、大規模な山火事の発生、コンテナ不足による物流の混乱などの要因により、2×4材が高騰しヨーロッパ材もアメリカに向かったことで、日本国内の輸入材製品の入荷の激減が要因となっています。

国産材への代替需要が4月ころより急増し、品不足による価格の高騰が5月、6月と続いて起こりました。一般の住宅建築における国産材の利用割合は全体で30%ですので70%の輸入材の代替需要を賄うことは無理な状況です。各市場では5月、6月は現物を押さえるために材木店・工務店・木材問屋が価格を競り上げ、年初の価格の2倍以上の価格になりました。最初に杉のKD材に火がつき、価格は桧KD材を超える状況になりました。造作材よりKD特等材の方が価格が高い状況や杉が桧より高い状況などこれまでの相場が崩れている状態となりました。

国産材の製材工場も増産をしていたのですが、需要の大半は乾燥材ですので、乾燥施設の生産量は決まっているため大幅な増産とはなりません。価格が安定せず、出荷時価格になっていることと入荷の見込みが確定できないことにより、見積りが出来ない状況が続きました。

7月中旬から8月にかけては全体にやや落ち着いた荷動きになりました(盆前からせり立ち合いで鈍化傾向)。しかし、9月からは各プレカット工場に物件の引き合いが入り、非住宅物件も始まり再び品不足の懸念が出てきています。いずれにしても、年内の輸入材製品の入荷量と価格も出てきていることから、国産材への需要は年内は下がることはないと思われます。価格も現在の高値が続く見込みです。

来年からは入荷も見込まれ価格も適正価格に戻るとの見込みができています。国産材は以前のような価格ではなく、素材も含めて関係する企業が適正な利益を受けることが出来る「真の適正価格」に持っていくことが重要になると思います。

また、地域ごとの川上から川下までのサプライチェーンの構築により需要と供給の安定や価格の安定が今後業界全体に求められていると思います。

常務取締役(木材・PC担当) 鈴木裕二

■わたしたちの使命 (SDGs) (茨城木材の社会的役割)

「消費と生産を結ぶ価値ある架け橋」となる
一循環型地域環境の創造

1. 地域の人々により良い『住環境』を提供すること
2. 茨城県の森林環境を守ること



2050年カーボンニュートラル実現に向けて 今後の省エネ施策に具体的提案

3省(国交省・経産省・環境省)合同の『脱炭素社会に向けた住宅・建築物の省エネ対策等のあり方検討会』は、8月『脱炭素社会に向けた住宅・建築物における省エネ対策等のあり方・進め方』を公表し、「2050年カーボンニュートラルの実現」(8月号に既報)に向けたロードマップを提示しました。

2025年 住宅を含む省エネ基準への適合義務化

↓
2030年 省エネ基準をZEH・ZEBの水準の省エネ性能に引き上げ(誘導基準の8割を超えた時点) 新築住宅に於いて太陽光発電設備が6割導入されていることを目指す

2050年 カーボンニュートラル実現

↓
ストック平均でZEH・ZEB基準の水準の省エネ性能が確保されていると共に再生可能エネルギーの導入が一般的になっていることを目指す

上記を踏まえ、今年度の4月より施行されました[設計士による省エネ基準適合の説明義務]など着実にカーボンニュートラルに向け施策が行われて、今後も具体的施策が実行されてくると思いますので、弊社としても省エネ基準の適合義務化に関する情報発信や高性能断熱材の在庫などの対応をして参ります。お気軽にご相談下さい。

*ZEH(ゼッチ)(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)とは？

「外皮の断熱性能等を大幅に向上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅」のことです。

詳細につきましては、下記のURLにてご確認願います。

https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk4_000153.html

お問い合わせは、ハウジング事業部(担当:中村)まで

[市日予定]

＜本社＞	＜つくば＞
10月13日(水) 記念市	10月7日(木) 記念市 21日(木) 記念市
10/13(水) 秋の収穫祭	10/21(木) 茨城県産材展示会